

Livestock Research Division

要 覧 – Outline –

OITA PREFECTURAL
AGRICULTURE, FORESTRY
AND FISHERIES RESEARCH CENTER



大分県農林水産研究指導センター 畜産研究部

URL <http://www.pref.oita.jp/soshiki/15087/>

E-mail a15087@pref.oita.jp

沿革 History

- 明治39年 1月 大分県種畜場を設置、大分郡西大分町に仮庁舎を建設、全国5番目。
- 明治39年 8月 直入郡久住村（現在地）に新築移転。
- 大正12年 11月 大分分場を大分市南大分に設置。
- 昭和25年 大分分場を大分市高城に移転し、高城分場と改称。
- 昭和28年 3月 高城分場を廃止し大分県高城種畜場に改組。
- 4月 大分県種畜場を大分県久住種畜場に改称。
- 昭和41年 4月 高城種畜場を大分県農業技術センター畜産部に改組。
- 昭和43年 9月 久住種畜場放牧試験地の業務開始。
- 昭和44年 4月 大分県畜産試験場に改組。
- 昭和45年 4月 草地畜産開発センターを併置。
- 昭和63年 4月 農業技術センター畜産部の酪農科及び飼料科を本場に統合、三重試験地開設。
- 平成3年 5月 科制を廃止し、1課3部から6部に改編。
- 平成9年 4月 畜産試験場「ふれあい牧場」オープン。
- 平成10年 4月 農業技術センター畜産部を畜産試験場中小家畜部として統合、7部制に改編。
草地畜産開発センターを廃止し、畜産研修センターを設置。
- 平成17年 4月 農林水産関係の試験研究機関を再編し、農林水産研究センター畜産試験場に改組。
- 平成22年 4月 農林水産関係の試験研究機関を再編し、農林水産研究指導センター畜産研究部に改組。
家畜伝染病対策として、「ふれあい広場」閉鎖。
- 平成25年 4月 種雄牛チームを組織し、2担当4チームから2担当5チームに改編。

家畜・家禽飼養頭羽数 Number of Livestock

平成29年2月1日

種類	頭羽数	内容
肉用牛	251	種雄牛 12 候補種雄牛 18 直接検定牛 11 現場後代検定牛 59 繁殖牛 47
		採卵用雌牛 21 育成・子牛 46 肥育牛 37
乳用牛	30	成雌牛 16 育成雌牛等 14
豚	522	種雄豚 39 母豚 50 子豚 433
鶏	3,746	豊のしゃも 409 烏骨鶏 1,118 おおいた冠地どり 2,190 ぶんご合鴨 29

用地 Land

(単位：ha)

区分	合計	放牧・採草地	飼料畑	野草地	試験圃場	山林原野	その他
本場	311.7	128.8	14.6	11.3	1.1	148.9	7.0
三重試験地	9.5	-	1.1	-	-	-	8.4
計	321.2	128.8	15.7	11.3	1.1	148.9	15.4

組織図 Organization

▼畜産研究部 Livestock Research Institute



職員数 Personal

平成29年4月1日

部 長	Director	1
次 長	Vice Director	2
研 究 員	Researcher	22
広域普及員	Wide-Area Extension Adviser	3
事 務	Clerk	4
技能労務職	Skilled Worker	21
計		53

気候・土壌 Climate, Soil (Property)

本場は、標高650mから850mに広がり、年平均気温は12.9℃、年降水量は 2,115mm、地形は圃場、草地ともなだらかな丘陵状で黒ボク土壌である。

三重試験地は本場から約40km東に位置し、標高160m、年平均気温15.5℃、年降水量は1,750mm。圃場は、ほぼ平坦で黒ボク土壌である。

種雄牛チーム

Sire Team

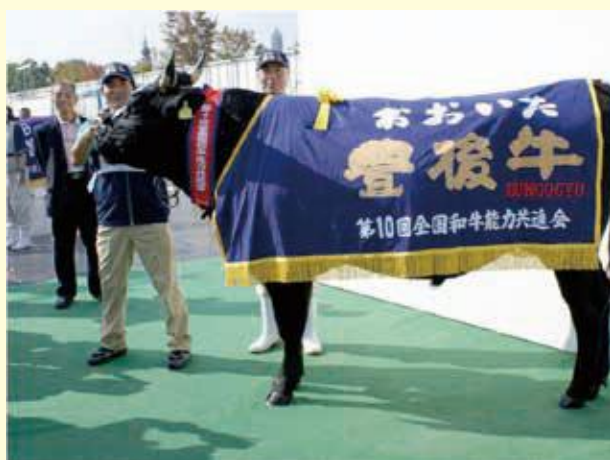
種雄牛チームでは、12頭の基幹種雄牛と20頭の候補種雄牛を繋養し、優秀な黒毛和種種雄牛の凍結精液を製造しています。製造された凍結精液は、県内・県外の繁殖農家に供給され、産肉能力及び繁殖能力の高い肉用牛の生産に貢献しています。

また、旨み成分・枝肉形質に関与する遺伝子などDNA育種に関する研究を行っています。

1. 種雄牛の繋養(家畜伝染病防疫対策強化)
2. 凍結精液の製造・供給
3. 新たな受胎率向上技術の開発
4. DNA育種に関する研究



種雄牛舎と繋ぎ場



候補種雄牛：「光星」号
(第10回全国和牛能力共進会
第1区農林水産大臣賞受賞)

肉用牛改良肥育チーム

Beef Cattle Improvement and Fattening Team

肉用牛改良肥育チームでは、「大分県種雄牛造成方針」に基づき、種雄牛候補牛を買い上げ、産肉能力検定(直接検定及び現場後代検定)を実施して、次世代の種雄牛を造成しています。

1. 次世代種雄牛の造成
2. 産肉能力検定(直接検定、現場後代検定)
3. 育種価評価システム



直接検定立会



現場後代検定

肉用牛繁殖・酪農チーム

Beef Cattle Breeding and Dairy Farming Team

肉用牛繁殖・酪農チームでは、黒毛和種の雌側の繁殖技術、肥育技術及び酪農に関する試験研究を柱とする以下の研究課題に取り組んでいます。

1. 和牛の体外受精卵生産技術に関する研究
2. 乳牛の雌判別受精卵に関する研究
3. 和牛の短期肥育技術に関する研究
4. 乳牛の新たなTMR（混合飼料）の開発
5. 超音波診断装置（エコーカメラ）による肉質診断



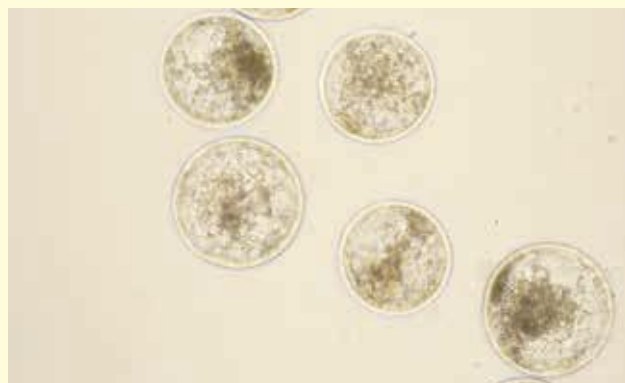
受精卵採取に供する高能力雌牛（ドナー牛）



卵巣の超音波画像を観察し生体卵子採取



超音波診断装置を用いた肉質診断



牛の体外受精卵



酪農牛舎周辺の放牧風景



乳牛へのTMR給与試験

飼料・環境チーム

Feed and Environmental Team

豚・鶏チーム

Swine and Poultry Team

飼料・環境チームでは、粗飼料の安定多収・貯蔵利用技術、周年放牧などの調査研究また、飼料の成分分析や良質な堆肥生産・利用等に関する研究を行っています。

1. 牧草・飼料作物の優良品種の選定
2. 粗飼料の安定多収・貯蔵利用技術
3. 転作水田・遊休農地の利活用技術
4. 肉用牛放牧の実証展示（レンタカウ等）
5. 自給飼料成分分析
6. 良質な堆肥生産技術・環境に配慮した飼料生産



奨励品種選定試験



自給飼料成分分析

豚・鶏チームでは、およそ20頭の種雄豚と60頭の種雌豚を飼養し、育種（L, W, D）・繁殖（精子研究）・飼養（未利用資源研究）に関する研究を実施しています。また、各品種の種豚、液状精液、凍結精液を県内外に向け販売しています。

鶏では、豊のしゃも・おおいた烏骨鶏に加え、新たにおおいた冠地どりを作成し、その飼養管理技術の開発に関する研究を行っています。また、冠地どりの初生雛とおおいた烏骨鶏を県内に販売しています。

1. 種豚及び家禽の改良増殖
2. 種豚・精液の製造・供給
3. 豚凍結精液の製造・供給
4. 高品質鶏肉生産技術
5. 種卵および家禽の製造・供給



豚凍結精液研究棟（受託精液凍結施設）



豊のしゃも



おおいた冠地どり



おおいた烏骨鶏

管理担当

Administration Section

管理担当では、畜産研究部の予算の編成や執行、財産の維持管理、その他一般庶務を行っています。

1. 予算の編成や執行、決算
2. 財産の維持管理



功勞種雄牛碑



種雄牛「系福号」牛像

企画指導担当

Research and Guidance Coordinator

企画指導担当は、試験研究の企画調整・情報の発信をはじめ、畜産関係者（技術員・生産者）の技術研修会・講習会の開催並びに、畜産後継者の育成を行っています。

また、新技術や研究成果などは、広域普及指導員が県内畜産農家に普及しています。

1. 企画調整と情報の発信
2. 畜産後継者の育成（農業大学校 就農準備研修畜産コース）
3. 研修会・講習会の開催
4. 新技術や研究成果などの普及



畜産資料館



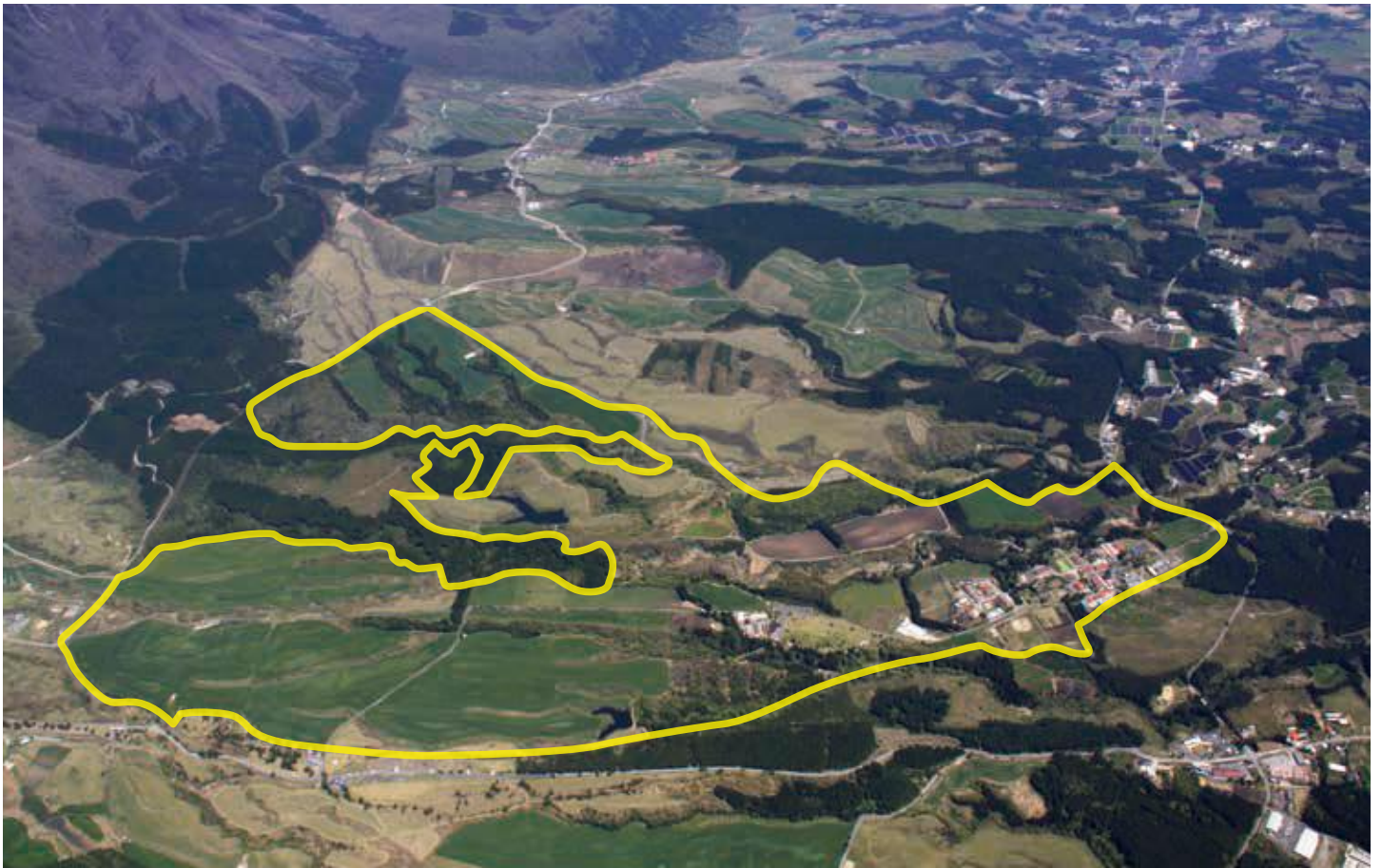
就農準備研修畜産コース（高原寮）



家畜人工授精講習会（実習）

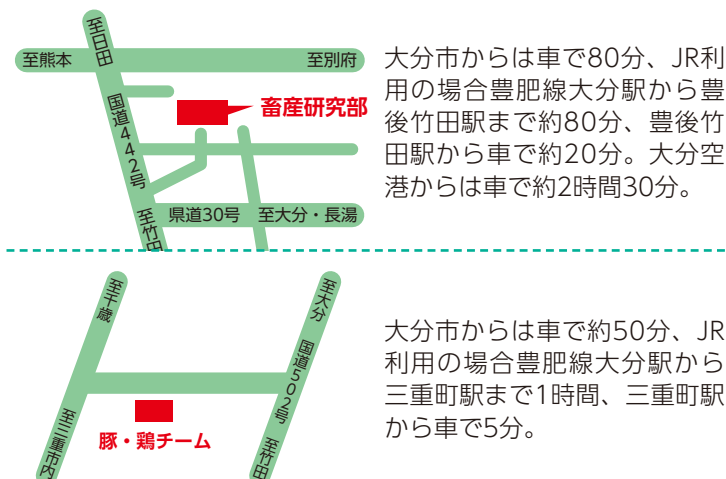
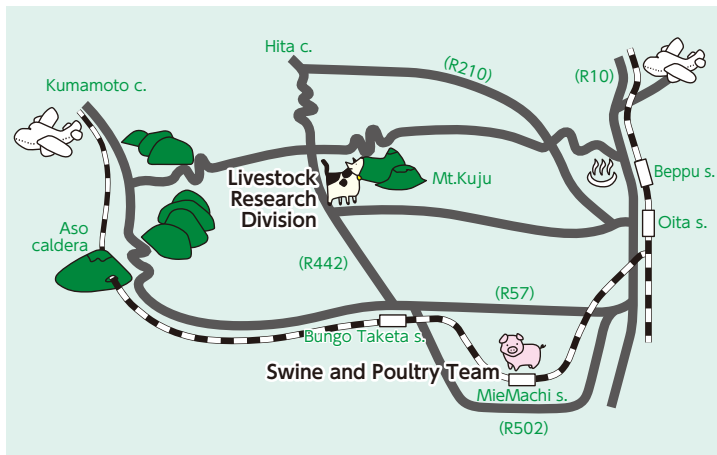


大型特殊免許取得研修



畜産研究部全景（線内が研究部敷地）

位置・交通 Site・Access



大分市からは車で80分、JR利用の場合豊肥線大分駅から豊後竹田駅まで約80分、豊後竹田駅から車で約20分。大分空港からは車で約2時間30分。

大分市からは車で約50分、JR利用の場合豊肥線大分駅から三重町駅まで1時間、三重町駅から車で5分。

農林水産研究指導センター 畜産研究部

代表 TEL 0974-76-1216
FAX 0974-76-1227
〒878-0201
大分県竹田市久住町大字久住 3989-1

- 管理担当
TEL 0974-76-1216 FAX 0974-76-1227
- 企画指導担当
TEL 0974-76-1214 FAX 0974-76-1227
- 種雄牛チーム
TEL 0974-76-1317 FAX 0974-76-1307
- 肉用牛改良肥育チーム
TEL 0974-76-1217 FAX 0974-64-3103
- 肉用牛繁殖・酪農チーム
TEL 0974-76-1216 FAX 0974-76-1227
- 飼料・環境チーム
TEL 0974-76-1248 FAX 0974-76-1227
- 豚・鶏チーム
TEL 0974-22-0673 FAX 0974-22-0980
〒879-7111 大分県豊後大野市三重町赤嶺2328-8